

返さなくていい 国の奨学金が あります。

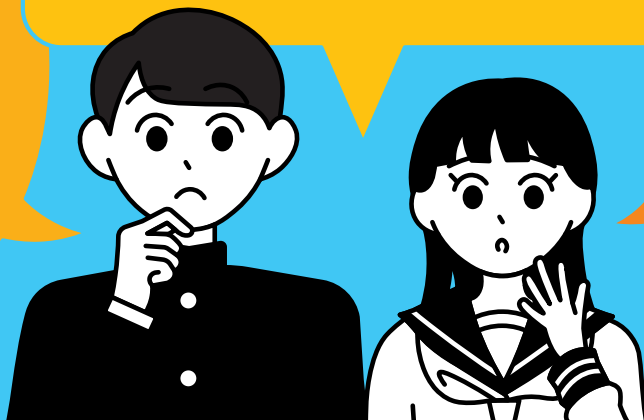
生活費のことを考えると
遠くの大学は無理かな。

私立でも、
通わせられるかな。

大学で勉強して、
叶えたい夢がある。

大学行きたいけど、
うちにそんな
お金なさそう。

うち、
きょうだいが多くて
大学行けそうにない。



大学や専門学校などにかかる費用、国が支援します。

高等教育の修学支援新制度

返還不要の
奨学金があるよ!

返さなくていい国の奨学金を使って 大学や専門学校にいけます!!

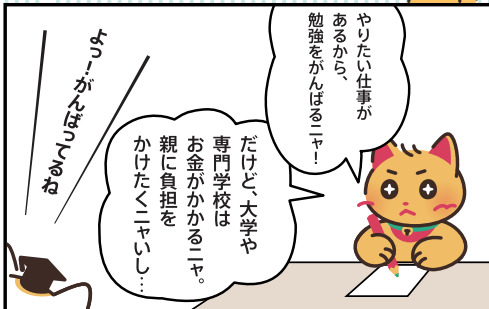


まねご先生



まなびーニャ

進学をあきらめニャい!



奨学金について 知っておこう!



『将来、大学へ行きたいけど、 お金のことが心配...』

話しにくいけれど、大切なことです。お金を理由に進学をあきらめず、将来の夢を叶えることができるよう、**奨学金制度**が用意されています。しっかり調べて、身近な大人と話しあってみましょう。

奨学金には 『給付型』と『貸与型』があります

給付型奨学金

原則、**将来返還する必要がないもの**として、一定額を**支給**する制度です。このノートでは、この制度について詳しく説明しています。

貸与型奨学金

卒業後に返還してもらう約束で、一定額を**貸す**制度です。



次のページから



返還不要の支援が受けられる
「高等教育の修学支援新制度」を
ご紹介します

LINE公式アカウント



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO
Japan Student Services Organization



文部科学省

授業料等の減額・免除



注目! 返さなくていい奨学金とは?

大学や専門学校で学ぶために必要なお金をもらったり借りたりできる「奨学金」。
“返さなくていい” 給付型の支援「高等教育の修学支援新制度」では、
学ぶ意欲を手厚くサポートしてくれます。

返還不要の奨学金

\ 知りたい! /
高等教育の
修学支援新制度



Q1

進学にはどのくらいのお金がかかるの？

授業料等の減額・免除



A1

学費と生活費は1年間でこのくらいかかっているよ

[国立大学] 学費(授業料、課外活動費、通学費など): 約60万円
生活費(食費、住居費、光熱費など): 約146万円

[私立大学] 学費: 約131万円
生活費: 約194万円

(日本学生支援機構「令和4年度学生生活調査」)

返還不要の奨学金

\ 知りたい! /
高等教育の
修学支援新制度



Q2

成績に自信がないけど、受けられるのかな。
どんな条件があるの？

授業料等の減額・免除



A2

成績だけで判断しません! ▶ **学ぶ意欲を重視**

保護者の収入などに関する条件はありますが、
学ぶ意欲や進学目的なども確認し、支援します。

返還不要の奨学金

\ 知りたい! /
高等教育の
修学支援新制度



Q3

対象となる保護者の収入の基準は？

授業料等の減額・免除



A3

保護者など身近な大人と見てみよう **くわしくはシミュレーターでチェック!**

「高等教育の修学支援新制度」は収入に応じた段階的な支援を行うものです。対象となる年収は、家族構成等で変わります。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

進学資金
シミュレーター



返還不要の奨学金

\ 知りたい! /
高等教育の
修学支援新制度



Q4

対象は大学だけ?
専門学校は対象じゃないの?

授業料等の減額・免除



A4

大学だけでなく専門学校なども対象

QRコードをチェック

▼対象の学校

短期大学・高等専門学校・専門学校（理容師、美容師や自動車整備士など、様々な仕事でスペシャリストとして働くために必要な知識や技術を学ぶ学校）も、対象です。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/1420041.htm



返還不要の奨学金

\ 知りたい! /
高等教育の
修学支援新制度



Q5

どのくらいの学生が
この制度を利用しているの？

授業料等の減額・免除



A5

みんなも使っている! 約34万人の学生が利用

令和2年度からスタートしたこの制度。令和5年度は約34万人の学生が利用し、使っている人も増えてきています。

返還不要の奨学金

\ 知りたい! /
高等教育の
修学支援新制度



Q6

奨学金ってどうすれば利用できるの？
どんな支援が受けられるのかな？

授業料等の減額・免除



A6

覚えておこう! → **申し込みが必要**

奨学金は自動でもらえるものではなくて、申し込みが必要です。
奨学金にはいろいろありますが、例えば「高等教育の修学支援新制度」では
授業料等の減額・免除と生活費などに使えるお金がセットで支援されます。

返還不要の奨学金

\ 知りたい! /
高等教育の
修学支援新制度



Q7

誰に相談すればいいの？

授業料等の減額・免除



A7

高3の春から申し込み開始! ▶ まずは身近な大人に相談してみよう

担任の先生や進路の先生など、身近な大人に相談してみましょう。
詳しく知りたい人は、最後のページも見てみてください。

返還不要の奨学金

利用を考えているあなたへ ▶ 申し込み方

高校3年生の春から申し込むことができます。お金を理由に進学をあきらめず、将来の夢を叶えることができるよう、奨学金制度があります。興味がある人は公式LINEを追加してみてくださいね。



進学をあきらめ
ない!

高等教育の修学支援新制度



「修学支援新制度」を使って大学や専門学校に通うと

- ① 卒業後返還する必要のない ② 授業料・入学金の
給付型奨学金の支給 減額・免除 ▶ ①と②をセットで支援!

私は支援の対象者になれる?

学ぶ意欲 があれば、支援を受けられます。

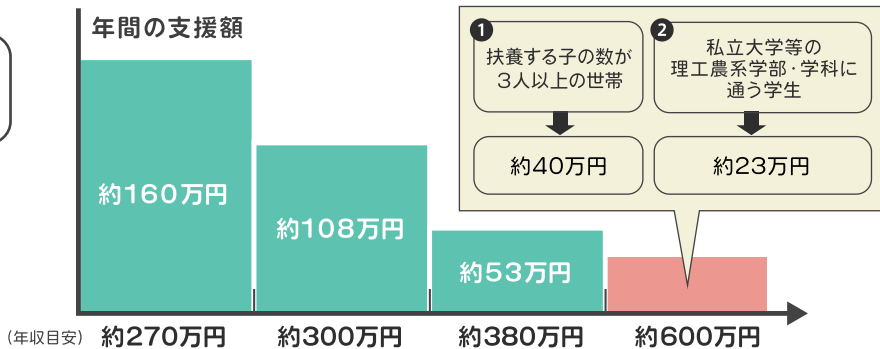


＼ 今の成績に心配があっても大丈夫! / それよりも、
大学や専門学校に進学し、夢に向かって勉強を頑張ってください。

私はどのくらい支援してもらえるの?

どの種類の学校に通うか、自宅から通うかどうかで支援上限額が違ってきます。

図の金額は、自宅以外
から私立大学に通う
場合の上限額だよ。



*父母の一方が働いており、中学生のきょうだいがいる場合の目安です。



お家の方へ

経済的な理由で、大学・専門学校への進学が難しいと感じる場合は、ぜひ本制度の活用を御検討ください。なお、どの程度の支援が受けられるかは、世帯構成や就業形態によって変わりますので、以下の進学資金シミュレーターを御利用下さい。

日本学生支援機構
進学資金シミュレーター
<https://bit.ly/3pTIGCU>



くわしい情報はこちら

文部科学省 高等教育の修学支援
LINE公式アカウント
<https://bit.ly/3xKecEA>



文部科学省 高等教育の修学支援
YouTubeチャンネル
<https://bit.ly/3NHr2uZ>



文部科学省 高等教育の修学支援
特設ホームページ
<https://bit.ly/3pkrkyQ>



「生活費」と「授業料」のふたつのサポートで、
国が大学や専門学校などへの進学を支援します。

返す心配がない
給付型奨学金

+

授業料・入学金の
減額・免除

高等教育の 修学支援新制度

自習ノート



×



文部科学省

対象

大学、短期大学、高等専門学校（4年・5年）、専門学校

まずはどのような支援があるのか調べてみましょう。詳しくは

